

流通BMS導入のポイント

～ 導入事例とポイントのご紹介 ～

2009年 12月4日

Canon

キヤノン ITソリューションズ株式会社

会社概要

- ・ **会社名** **キャノンITソリューションズ株式会社**
- ・ **所在地** **東京都港区三田3丁目11番28号**
- ・ **沿革**

1982年 7月	住金システム開発(株)設立	1984年 4月	(株)アルゴ21設立
1989年11月	住友金属システム開発(株)に商号変更	1997年11月	株式を店頭公開(現:ジャスダック上場)
2000年10月	(株)住友金属システムソリューションズに商号変更	1999年 5月	東京証券取引所市場第二部株式上場
2003年 1月	住友金属工業(株)から キャノンマーケティングジャパン(株)に株主変更 キャノンシステムソリューションズ(株)に商号変更	2000年 9月	東京証券取引所市場第一部株式上場
		2007年 6月	キャノンマーケティングジャパン(株)による 株式の公開買付けにより、子会社化
2008年 4月 (株)アルゴ21とキャノンシステムソリューションズ(株)が合併し、「キャノンITソリューションズ(株)」に商号変更			

- ・ **代表者** **代表取締役社長 武井 堯**
- ・ **資本金** **3,617百万円**
- ・ **売上高** **75,105百万円(2008年)**
- ・ **社員数** **4,249人(2009年1月1日 現在)**
- ・ **事業内容** **情報システムのコンサルティング・設計・構築
運用管理・保守サービスの提供、ソフトウェアの開発・販売**
- ・ **関係会社** **佳能控制系统(上海)有限公司、エス・エス・ジェイ株式会社、
クオリサイトテクノロジーズ株式会社、
ガーデンネットワーク株式会社、キャノンITSメディカル株式会社、
キャノンビズアテンダ株式会社、株式会社AES**
- ・ **拠点** **東京本社、大阪支社、名古屋事業所、甲府事務所**

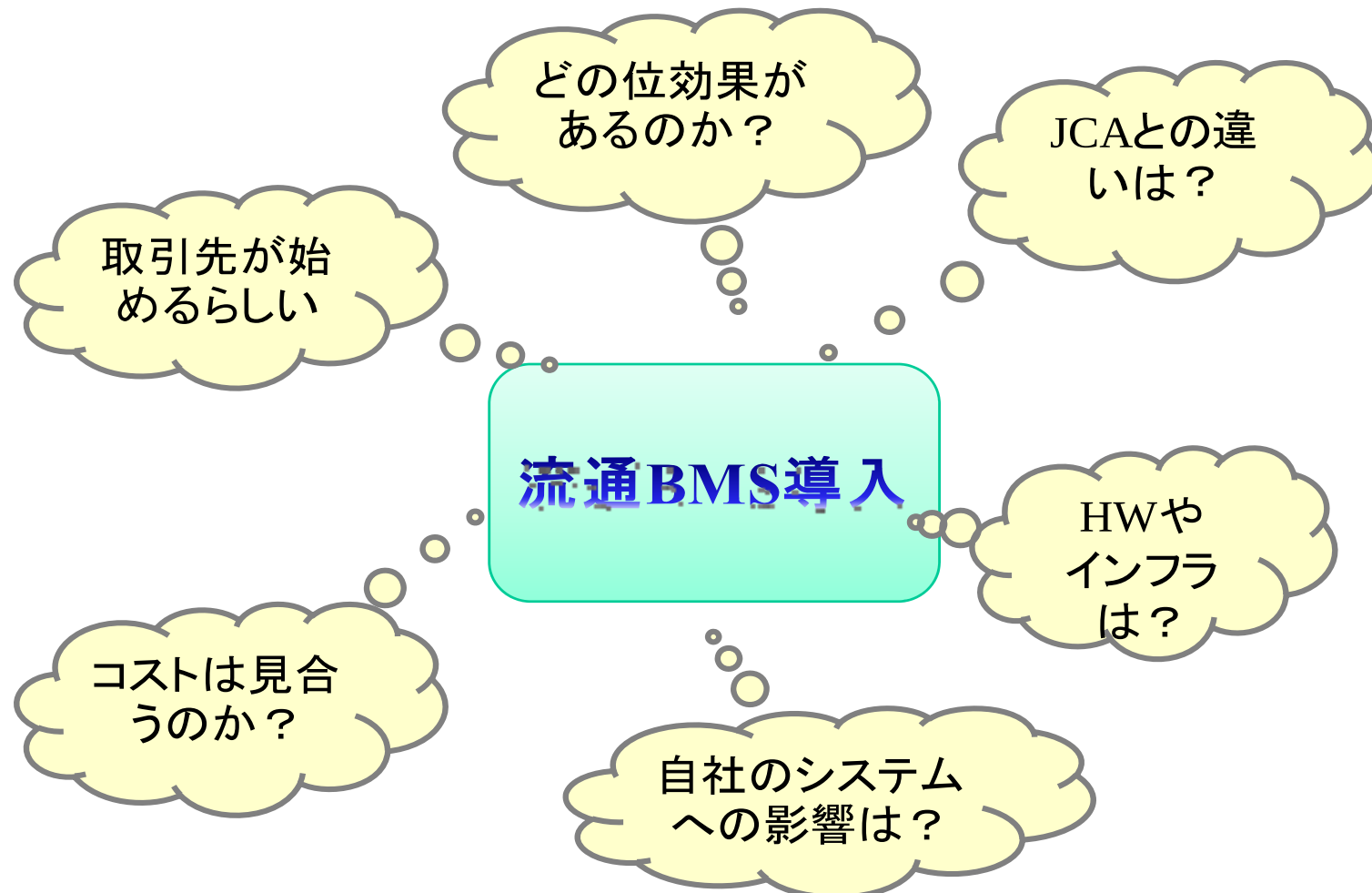


本社

流通BMS導入のポイント



流通BMS導入への様々な疑問



企業の立場(卸売業、小売業)や、取引社数、現在のシステム規模等によって様々な検討すべきポイントがあります。



流通BMS導入のポイント

流通BMS検討のポイント(様々な視点)

	標準の理解	システム面	運用面	取引面
小売業 量販店	・流通BMSの理解 ・導入効果検討	・ハードウェア ・ネットワーク ・プロトコル選定 ・証明書、CPA ・基幹システム連携	・運用コスト ・運用スケジュール ・業務プロセス	・取引先説明 ・普及推進 ・Win-Win (メリットの共有)
卸売業 メーカー	・流通BMSの理解	・ハードウェア ・ネットワーク ・プロトコル選定 ・マスタ ・業務処理 ・基幹システム連携	・導入コスト ・業務プロセス ・GLN、GTIN申請	・取引効率化 ・関係強化
VAN事業者	・流通BMSの理解	・ハードウェア ・ネットワーク ・プロトコル選定 ・証明書、CPA ・拡張性	・運用コスト ・運用スケジュール	・利用企業、取引 企業へ普及推進 ・サービス強化 ・付加価値提供

流通BMSの導入プロセス

導入検討

- 取引先から要請
- システム効率化
- JCA手順撤廃
- リプレイス
- システム刷新
- サービス強化
- etc..

選定

- ITベンダ選定
- 構築タイプ選定
⇒ ASP or パッケージ (自社)
- プロトコル選択
⇒ (JX/eb/AS2/Web型 等)
- ネットワーク方式
- ハードウェア選定
- システム連携 etc...

構築

- GLN申請
- 証明書取得
- 接続申請(CPA)
- 構築、導入
- 社内テスト
- 接続テスト
- etc...

流通BMSを正しく理解した上で、自社にあった導入方針・プランを立て、最適な導入をおこなうべきです。（“とりあえず”では後々うまくいきません）

事例. 食品卸売業 A社



A社様の概要

企業プロフィール



【A社様概要】

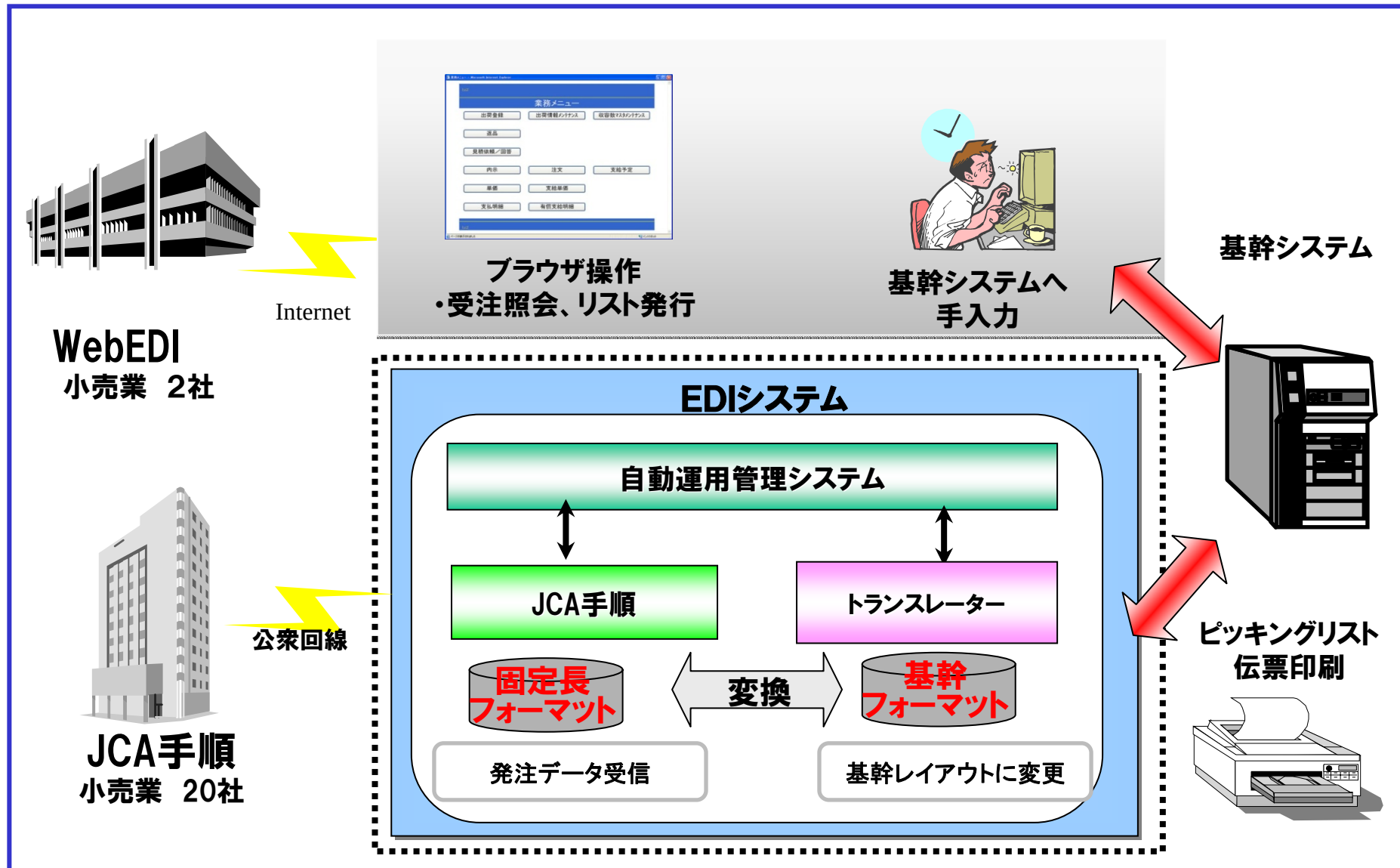
- ・水産加工品卸売業
(主要取扱商品：干物、蒲鉾、珍味)
- ・年商　　：約70億(2009年3月)
- ・従業員　：300名
- ・小売業とのEDI約20社

取引先小売業からの流通BMS対応依頼をきっかけに、
EDIシステムの見直しを検討。

必須要件

- ◆ 既存EDIと流通BMSの共存が可能
- ◆ 自社基幹システムへの連携が可能
- ◆ 企業規模拡大に応じた、EDI取引先の増加にも対応

従来のシステム構成



流通BMS導入時のポイント

1. 流通BMS普及を前提としたEDIシステム



流通BMSの取引先の増加や、データ量の増加にも対応出来る、EDIシステムの構築
⇒ J X手順を採用。拡張性も確保。

2. EDI業務をすべてフロントエンドシステムに統合



基幹システムの改修を最小限に抑えたシステム化
業務アプリケーションを利用して、出荷メッセージに対応。
⇒ 基幹側不足項目の対応、項目の引き継ぎ等もクリア

3. システム担当者への流通BMS理解



今後の流通BMS対応取引先の追加に、迅速に対応頂くために、システム担当者へ、構築したシステムの範囲だけではなく、流通BMS自体の理解を促しました。
⇒ SIベンダが、やりすぎない事が重要です。

システム構築時のポイント（出荷データ対応）

発注データ

<取引>
 取引番号： 1000001
 請求取引先コード
支払法人コード ⇒ 基幹 ×
計上部署コード ⇒ 基幹 ×
 処理種別
 <取引内容>
 発注日： 2007年1月18日
 計上日： 2007年1月20日
 <取引合計>
 原価金額合計： 5,000円
 数量合計： 5
 <取引明細>
商品分類 ⇒ 基幹 ×
 商品コード（発注用）
 商品名
 原価金額： 1,000円
 発注数量（バラ）： 5
 <etc>。。。

基幹システム

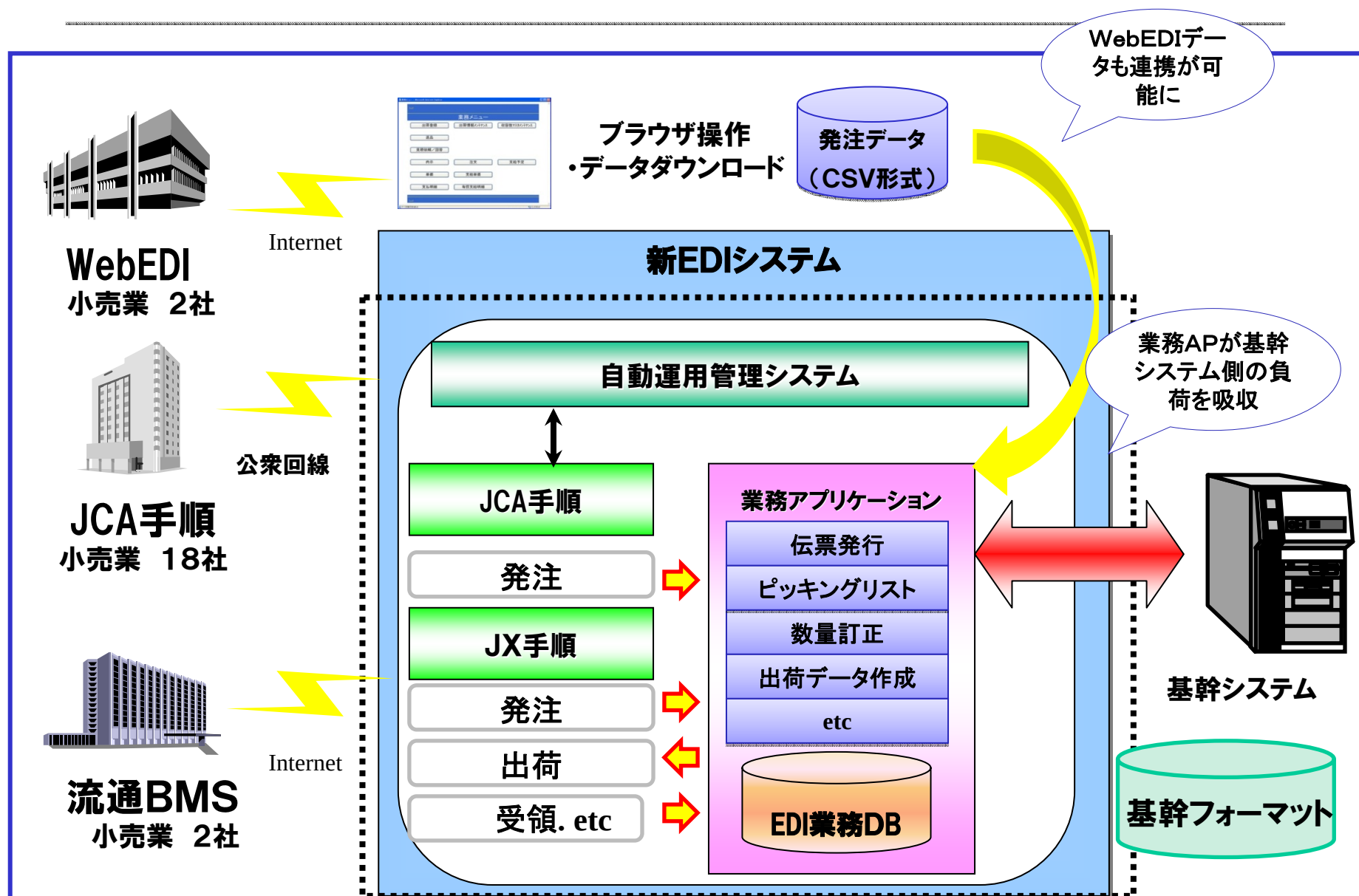
現状の基幹システム側 データ項目	
伝票番号	取引番号
行No	取引明細番号
取引先コード	取引先コード
発注日付	発注日
納品日付	計上日
商品コード	商品コード
品名	商品名
数量	発注数量バラ
原単価	原価金額
原価金額合計	原価金額合計
項目の追加が本来は必要	
支払法人コード	出荷データにセット
計上部署コード	出荷データにセット
商品分類	出荷データにセット

出荷データ

<取引>
 取引番号： 1000001
請求取引先コード ⇒ 作成不能 ×
計上部署コード ⇒ 作成不能 ×
 <取引内容>
 発注日： 2007年1月18日
 計上日： 2007年1月23日
 <取引合計>
 原価金額合計： 3,000円（再計算）
 数量合計： 3（再計算）
 <取引明細>
商品分類 ⇒ 作成不能 ×
 商品コード（発注用）
 原価金額： 1,000円
 発注数量（バラ）： 5
 出荷数量（バラ）： 4
 欠品数量（バラ）： 1
 欠品理由コード： 0
 受注数との差異数をセットする必要がある

既存基幹システムに存在しない項目を、出荷データ作成時にはセット
 しなければならない為、項目の引き継ぎ（DB格納）等を意識したシステム対応が
 必要になる。 ⇒ 単純なデータ変換だけではうまくいかない！

流通BMS対応システムの構成

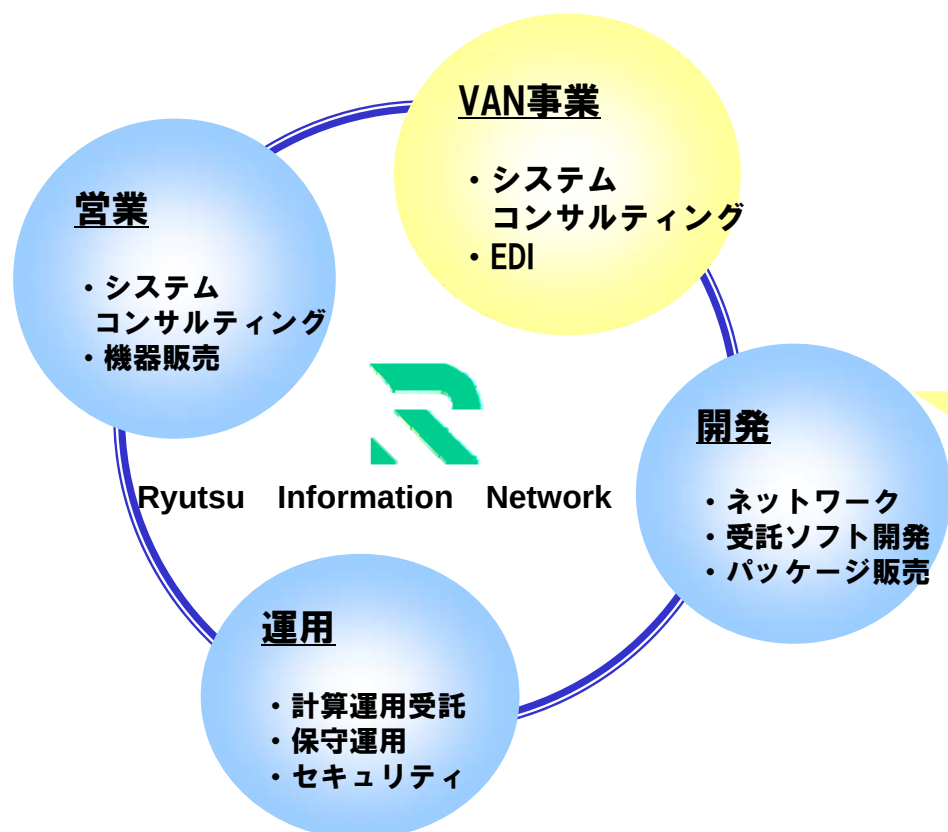


事例. 株式会社リンネット様



リンネット様 企業概要

顧客密着サービス



■会社名	株式会社リンネット
■所在地	福岡市博多区博多駅東2-13-7
■代表者	代表取締役 吉川 忠則
■資本金	5,000万円
■社員数	40名
■設立	1985年4月11日
■URL	http://www.rinnet.co.jp
■関連会社	ヤマエ久野(株) http://www.yamaehisano.co.jp (福岡証券取引所上場/売上高2,450億円/06年度実績)
■取引先	ヤマエグループ 小売チェーン 食品加工メーカー 他 ※主に九州を中心としたお客様へサービスご提供
■業務内容	システムコンサルティング ネットワーク 受託ソフト開発 機器販売 計算運用受託 保守運用

 の事業フィールド

- 1 長年培った「流通業界に特化したシステムノウハウ」とその「サービス」のご提供
- 2 ISMS認定 (ISO/IEC27001)、プライバシーマーク認定
セキュリティ体制の確立されたASP、ハウジング

流通BMS導入の背景

2006年

ヤマエ久野様と某大手小売店様が協同で小売店様向け「専門物流センター」を設立するプロジェクトが発足

「購買業務」物流業務」
の効率化

2007年

業務効率化と運用コスト改善の為、流通BMSへの切り替えを決定。
リンネット様で、流通BMS対応のVANサービスを検討開始。

レガシーシステムから脱却し、
業務革新の出来る新システムの構築

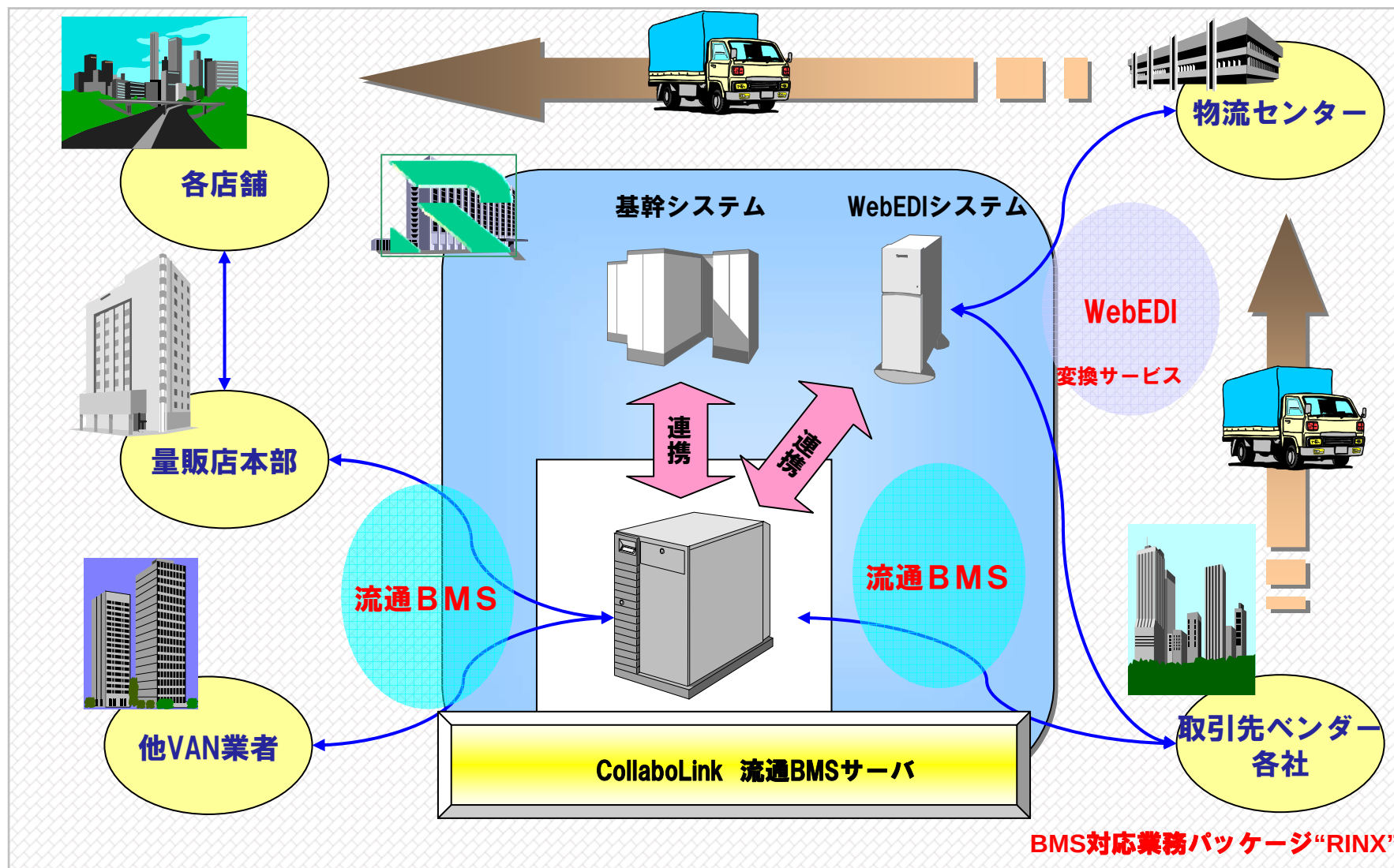
6か月の準備期間の後、
「流通BMS ASPサービスを」
2007年10月から稼働開始

キャノンITS

- ・ 流通BMSのシステム面のノウハウ提供
- ・ ASPの中核となるソフトウェアと、システム構築サービスで早期稼働を支援

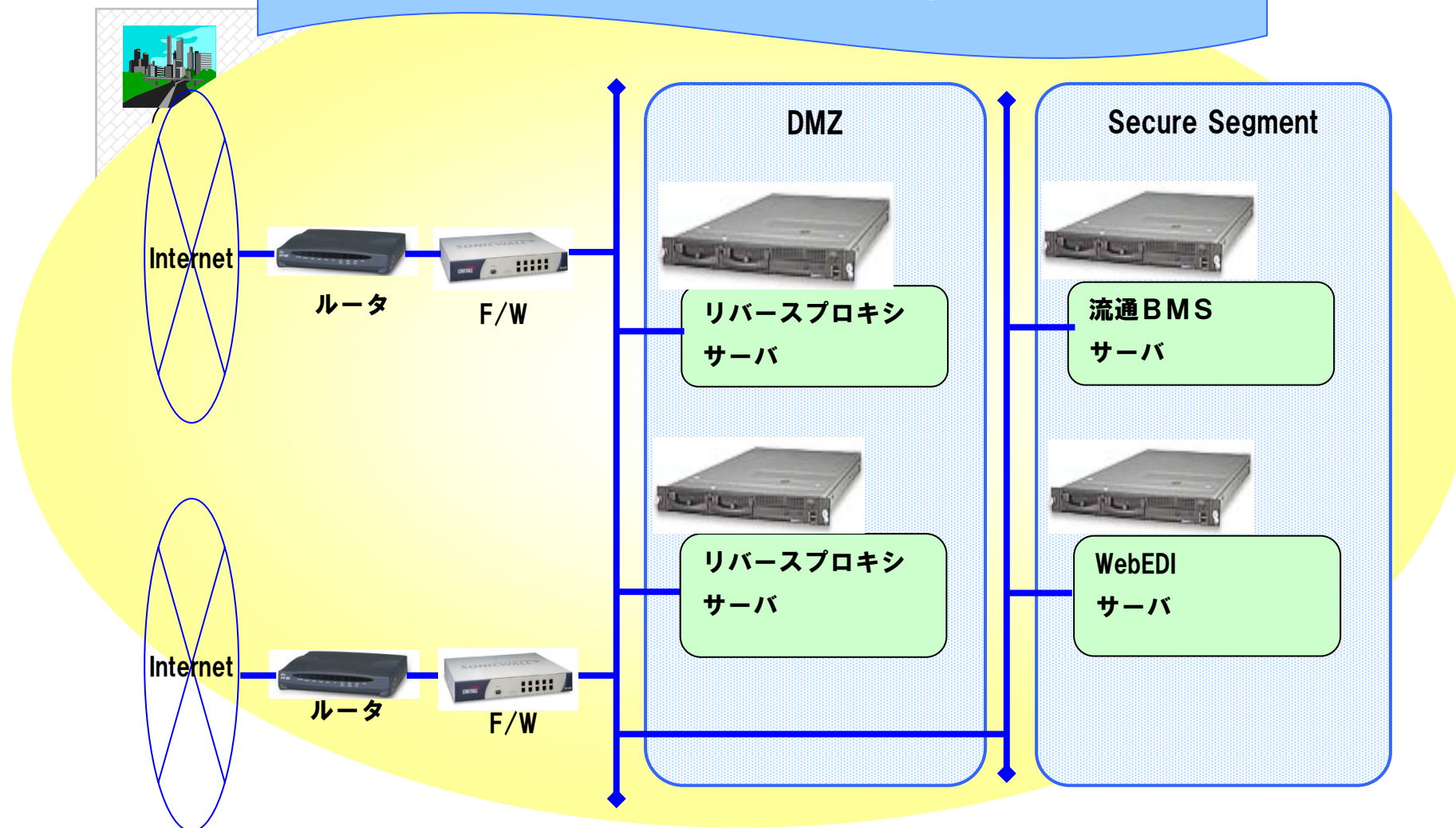
リンネット様 EDIシステム概要

卸様、メーカー側に取り組み易いシステムサービスとして流通BMS ASPを提供



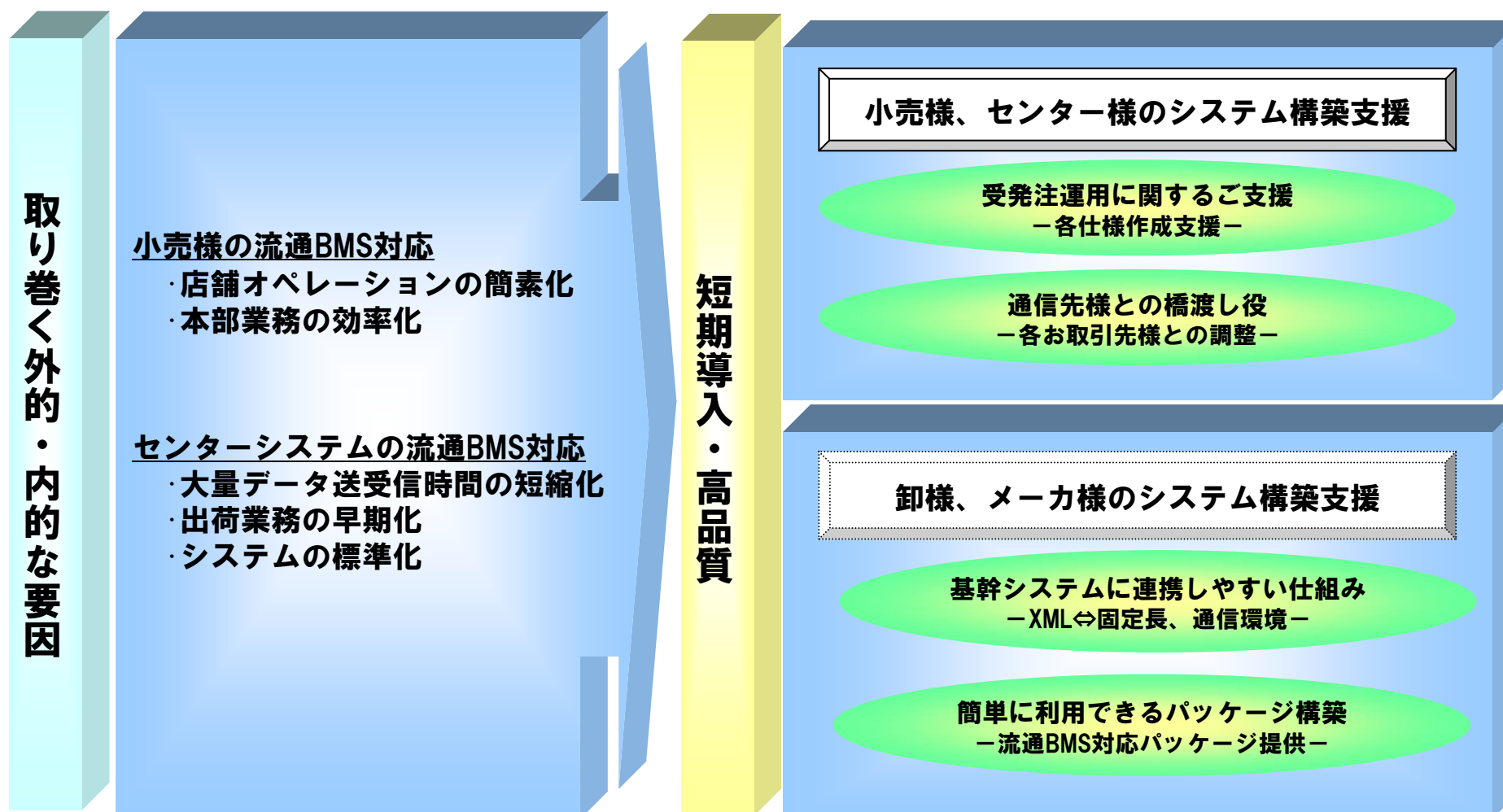
構築ネットワーク構成

*** 回線・ハードの二重化構成!! ***



構築システムのコンセプト

リンネット様では、お取引先企業にとって何が“一番最適なサービス”となるかを考え、仕組みを構築されました。



【 参考資料 】
キャノングループが提供する
流通BMSソリューション

キヤノン I T S の E D I 事業について

◆ 実績と信頼 ◆

■ 20年以上の販売実績

累積出荷本数 **15万本** 「*NTS Series*」

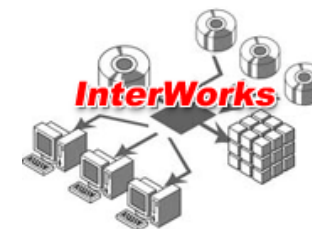
業種・業界を問わないクロスインダストリシステム（流通、製造、自動車、金融）
流通業においては通信手順をはじめとする E D I 関連ソフトを20年以上販売

■ E D I 市場シェア **トップクラス** の E D I パッケージベンダ

アルゴ21から培ってきた豊富な経験・実績

◆ 流通業への展開 ◆

- 1986年のJCA手順通信ソフトリリース以来、“JEDICOS”、“流通BMS”対応等流通業界の標準化にいち早く対応し、幅広い E D I パッケージ群を開発・販売。大手小売業及びVAN事業での採用・推奨や、多くのメーカー・卸売業の採用など、企業規模を問わないパッケージソリューションで、流通業の E D I 化に長年貢献



キヤノンが提供する流通BMSソリューション

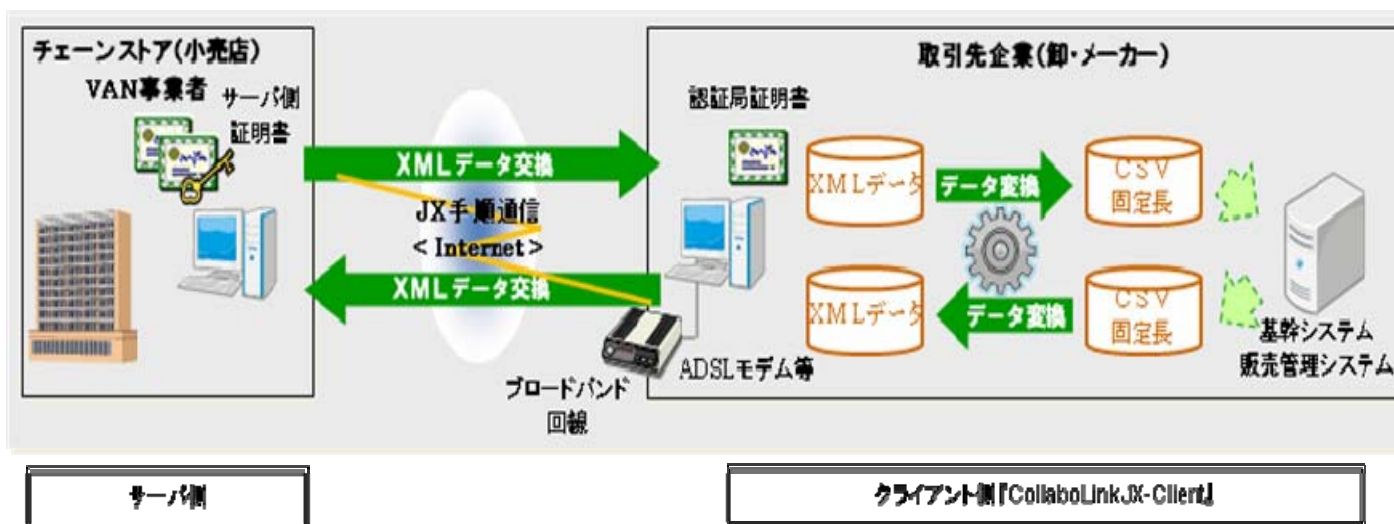
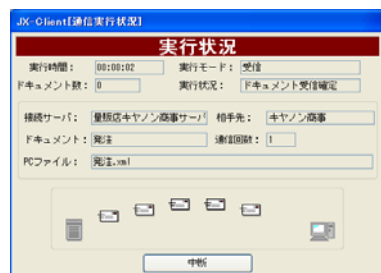
クライアント ～ サーバまで、規模に応じたソフトウェアを
ラインナップ。
構築～稼働～サポートまで、ワンストップソリューションを提供致します。



CollaboLink クライアントパッケージ

通信プロトコルを「JX手順」に限定した流通BMS対応ソフトのエントリーモデル。
XML標準変換機能(XML⇔CSV・フラットファイル)、自動通信実行機能が含まれております。
インターネット環境につながるPCをご用意頂くだけで、に流通BMS対応を実現します。

稼動OS: WindowsXP/2003/2008/Vista

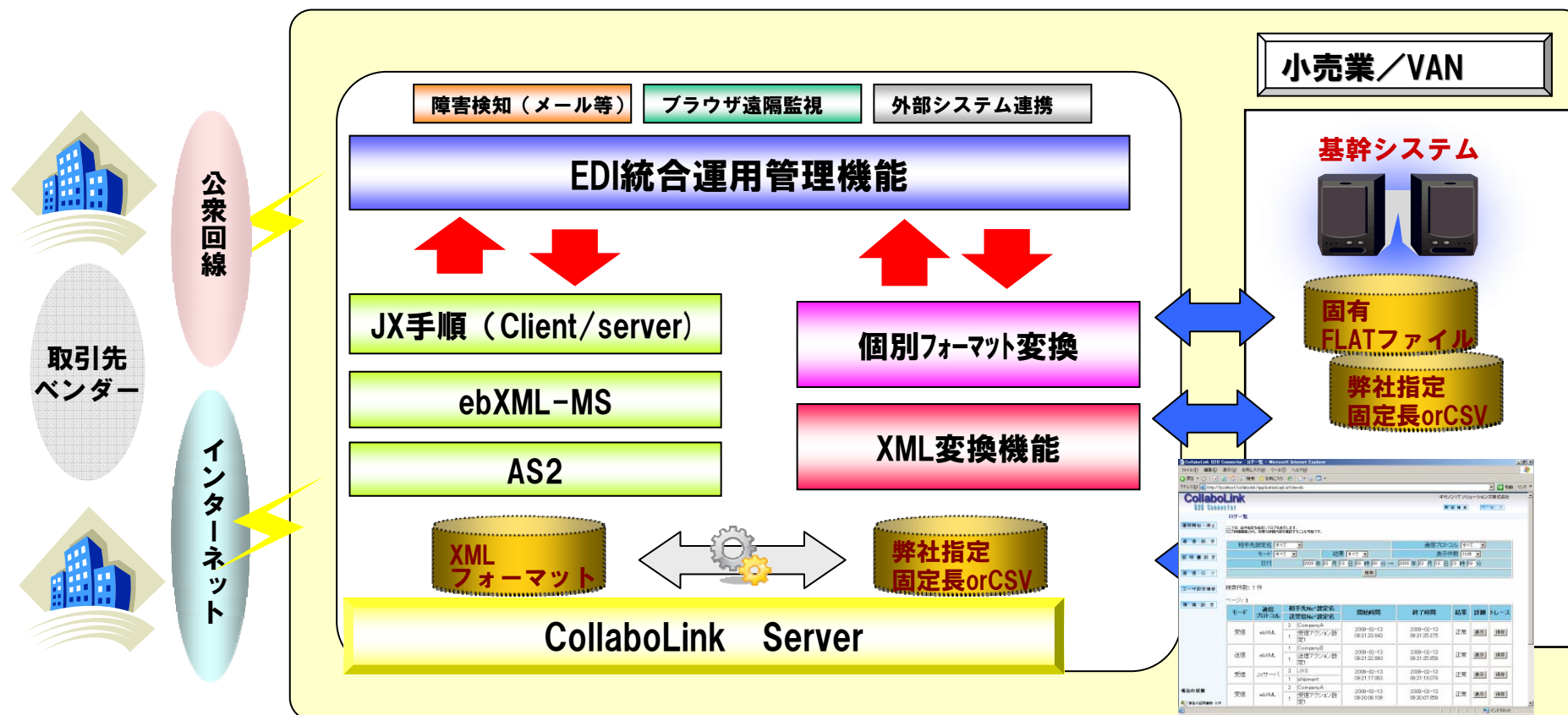


CollaboLink サーバシステム

取引量の多い接続先とのEDIに適した「ebXML-MS」「AS2」「JX手順」の3種の標準プロトコルに対応したサーバ版ソフトウェアです。

運用規模に応じたシステムのスケールアップや、クラスタ環境での冗長化にも対応しています。システム運用管理機能に加え、ネットワーク環境下のクライアントPC上での実行状況監視／ジョブの実行／ジョブフロー設定等が可能です。

稼動OS: Windows Server 2003/2008



流通BMS対応 EDI業務アプリケーション

流通BMS対応 EDI業務アプリケーション 「I-Linkage (アイリンケージ)」

JX手順・ebXML通信機能との連携、伝票（統一伝票・独自伝票）発行、ピッキングリスト等の各種帳票発行、
ASNデータ送信、請求・支払の対応といった小売業とのEDI業務をトータルにサポート致します。

- ・ 複数拠点でのネットワーク運用が可能
- ・ 豊富なマスタ機能により、自社商品コードと取引先コードの相互変換が可能
- ・ 基幹システム（ERP、販売管理システム etc）との豊富な連携実績
- ・ 現場のニーズに合わせ、各種カスタマイズも承ります。

稼動OS: Windows2000/XP/2003/2008/Vista

DB: SQLSever2003, 2008

I-Linkage



伝票入力



伝票訂正



帳票出力



ご清聴ありがとうございました

キャノンマーケティングジャパングループ



キャノン IT ソリューションズ株式会社

商品事業本部

EDIソリューション事業部 営業部

販売推進課

TEL : 03-5730-7242

FAX : 03-5730-7219

E-Mail : nts-mgr@canon-its.co.jp

・ 本資料に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。